

第2号様式 入札公告個別事項

入 札 公 告 （ 個 別 事 項 ）

岐阜県庁敷地再整備（その2）工事に関する一般競争入札公告

岐阜県庁敷地再整備（その2）工事について、一般競争入札を行うので、岐阜県会計規則（昭和32年岐阜県規則第19号。以下「規則」という。）第127条の規定により公告します。  
 入札公告は、「第1号様式 入札公告共通事項」及び本書より成るものとします。なお、「第1号様式 入札公告共通事項」は岐阜県ホームページに掲載しています。

令和2年9月8日

岐阜県知事 古田 肇

1 一般競争入札に付する工事

- (1) 工事番号 県建工第2-11号  
 工事名 岐阜県庁敷地再整備（その2）工事  
 （電子入札対象案件）
- (2) 工事場所 岐阜市藪田南地内
- (3) 工事概要 県庁舎周辺外構再整備 A=2.3ha  
 来庁者駐車場（緑化マス） 193台分  
 身障者等駐車場 26台分  
 バス・タクシーロータリー 1箇所
- (4) 工 期 契約締結日から令和4年9月30日（約650日間）
- (5) 予定価格 899,856,100円（消費税及び地方消費税を含む）
- (6) 低入札価格調査制度 有（失格判断基準 有）
- (7) 最低制限価格制度 無
- (8) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事です。
- (9) 本工事は、電子入札システムを用いて行います。なお、電子入札システムによりがたいものは、事前に発注機関の長の承諾を得た場合に限り書面で提出することができます。
- (10) 本工事は、技術資料の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）の工事です。
- (11) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の試行工事です。
- (12) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を変更設計時に行う対象工事です。

2 入札参加資格

本工事は、単体又は2者での特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）による入札参加とします。

(1) 単体にて入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりです。

必要な建設業の許可	特定（土木工事業）
岐阜県建設工事入札参加資格者名簿登載業種・総合点数	土木工事業・総合点数930点以上
施工実績に関する条件	平成17年度以降申請期限日までに、元請けとして、以下に示す工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が40%以上のものに限る。） ただし、当該実績が国及び岐阜県が発注した工事にあつては、工事成績評定の評定点が65点未満であるものを除く。 ・建設業法で規定する土木一式工事で、完成引き渡しの済んでいる工事費45,000万円以上の施工実績
配置技術者に関する条件	本工事に従事する監理技術者は、次の基準（ア及びイ）を満たし、かつ、本工事の契約工期の始まり時点において配置できる者であること。ただし、本工事の現場施工に着手する日（令和3年1月18日）には専任で配置できる者であること。 ア 技術士（建設部門）又は1級土木施工管理技士、若しくはそれと同等以上の資格を有する者であること。 イ 平成17年度以降申請期限日までに、完成引き渡しの済んでいる建設業法で規定する土木一式工事で工事費が27,000万円以上の工事において、元請けとして監理（又は主任）技術者若しくは現場代理人として従事した実績を有する者であること。ただし、低入札価格調査制度における低入札調査基準価格を下回る金額で契約を締結した場合において、建設業法に規定された監理（又は主任）技術者とは別に追加を義務付けられた技術者としての従事実績は除く（共同企業体の構成員として監理（又は主任）技術者若しくは現場代理人として従事した実績は、出資比率が40%以上のものに限る。）
事業所の所在地に関する条件	岐阜県内に、岐阜県建設工事入札参加資格者名簿に登載されている本店が所在すること。

設計業務等の受託者等	
対象工事に係る設計業務等の受託者は、次に掲げる者です。 株式会社エイト日本技術開発	
その他の条件	
「第1号様式 入札公告共通事項」の「1 入札参加資格に関する事項」に示すとおりとする。	

- (2) 2者の共同企業体にて入札に参加する場合、結成は自主結成とし、入札参加に必要な資格は、次のとおりです。

必要な建設業の許可	
特定（土木工事業）（すべての構成員）	
岐阜県建設工事入札参加資格者名簿登録業種・総合点数	
土木工事業・総合点数（代表構成員（その出資比率が構成員のうち最大である者をいう。以下同じ）930点以上、その他構成員930点以上）	
構成員の各々の出資比率	
40%以上であること。	
施工実績に関する条件	
<p>&lt;代表構成員&gt;</p> <p>平成17年度以降申請期限日までに、元請けとして、以下に示す工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が40%以上のものに限る。）</p> <p>ただし、当該実績が国及び岐阜県が発注した工事にあつては、工事成績評定の評定点が65点未満であるものを除く。</p> <p>・建設業法で規定する土木一式工事で、完成引き渡しの済んでいる工事費45,000万円以上の施工実績</p> <p>&lt;その他構成員&gt;</p> <p>なし</p>	
配置技術者に関する条件	
<p>&lt;代表構成員&gt;</p> <p>本工事に従事する監理技術者は、次の基準（ア及びイ）を満たし、かつ、本工事の契約工期の始まり時点において配置できる者であること。ただし、本工事の現場施工に着手する日（令和3年1月18日）には専任で配置できる者であること。</p> <p>ア 技術士（建設部門）又は1級土木施工管理技士、若しくはそれと同等以上の資格を有する者であること。</p> <p>イ 平成17年度以降申請期限日までに、完成引き渡しの済んでいる建設業法で規定する土木一式工事で工事費が27,000万円以上の工事において、元請けとして監理（又は主任）技術者若しくは現場代理人として従事した実績を有する者であること。ただし、低入札価格調査制度における低入札調査基準価格を下回る金額で契約を締結した場合において、建設業法に規定された監理（又は主任）技術者とは別に追加を義務付けられた技術者としての従事実績は除く。（共同企業体の構成員として監理（又は主任）技術者若しくは現場代理人として従事した実績は、出資比率が40%以上のものに限る。）</p> <p>&lt;その他構成員&gt;</p> <p>本工事に従事する主任技術者は、次の基準を満たし、かつ、本工事の契約工期の始まり時点において配置できる者であること。ただし、本工事の現場施工に着手する日（令和3年1月18日）には専任で配置できる者であること。</p> <p>・技術士（建設部門）又は1級土木施工管理技士、もしくはそれと同等以上の資格を有する者であること。</p>	
事業所の所在地に関する条件	
すべての構成員は、岐阜県内に、岐阜県建設工事入札参加資格者名簿に登録されている本店が所在すること。	
設計業務等の受託者等	
対象工事に係る設計業務等の受託者は、次に掲げる者です。 株式会社エイト日本技術開発	
その他の条件	
「第1号様式 入札公告共通事項」の「1 入札参加資格に関する事項」に示すとおりとする。	

### 3 担当課

区分	担当課	電話番号	住所
入札担当課	岐阜県総務部県庁舎建設課管理調整係	058-272-1111 (内線2249)	〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1
工事担当課	岐阜県総務部県庁舎建設課建設第三係	058-272-1111 (内線2309)	岐阜県庁3階

#### 4 入札日程

手続等	期間・期日	方法・場所
設計図書の閲覧	令和2年 9月 8日(火) 午前9時から 令和2年10月 9日(金) 午後4時まで	電子入札システム等よりダウンロード 併せて入札担当課による閲覧
質問書の受付	令和2年 9月 8日(火) 午前9時から 令和2年10月 2日(金) 午後4時まで	電子入札システムによる ※紙入札者は、工事担当課まで持参
回答書の閲覧	令和2年 9月 8日(火) 午前9時から 令和2年10月 8日(木) 午後4時まで	電子入札システムによる 併せて工事担当課による閲覧
申請書の提出	令和2年 9月 8日(火) 午前9時から 令和2年 9月18日(金) 午後4時まで	電子入札システムによる ※紙入札者は、入札担当課まで持参
入札参加通知書の通知	令和2年 9月24日まで	電子入札システムによる
入札書等の提出受付	令和2年10月 8日(木) 午前9時から 令和2年10月 9日(金) 午後4時まで	電子入札システムによる
開札	令和2年10月12日(月) 午前11時から	電子入札システムによる 岐阜県2階会議室
確認資料の提出 (落札候補者のみ)	令和2年10月13日(火) 午前9時から 令和2年10月14日(水) 午後4時まで (ただし、別途提出の指示をした場合はこの限りではない)	入札担当課まで持参
苦情申立て	入札参加通知書又は入札参加資格不適合通知書の 通知日から起算して7日以内(県の休日を含 まない。)	入札担当課まで持参 書面(様式は自由)
苦情申立てに対する 回答	苦情申立てができる最終日の翌日から起算して 原則として10日以内(県の休日を含まない。)	書面により回答
入札結果の公表	落札決定した日	入札情報サービスによる 併せて入札担当課による閲覧

※)紙入札者の場合は、持参を認めますが郵送又は電送によるものは受け付けません(期間・期日は同じ)  
注)提出書類については、「第1号様式 入札公告共通事項」に記載しています。

#### 5 総合評価落札方式に関する事項

##### (1) 総合評価落札方式の仕組み

本工事の総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とします。

- ①入札参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与します。
- ②技術資料で示された実績等により最大23.5点の加算点を与えます。
- ③得られた標準点と加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する方法です。

その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、別添「総合評価落札方式の内容」において明記しています。

##### (2) 評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とします。

###### (ア) 施工能力に関する事項

###### 技術所見

- ・「周辺環境への影響対策(騒音・振動、粉塵、交通、安全)」について

###### (イ) 企業能力に関する事項

###### (ウ) 技術者の能力に関する事項

###### (エ) 地域要件に関する事項

- (3) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の対象工事です。詳細は特記仕様書を参照してください。

#### 6 支払条件

各会計年度における請負代金の支払限度額及び出来高予定額の割合は次のとおりとする。

令和2年度	0%
令和3年度	60%
令和4年度	40%

#### 7 その他

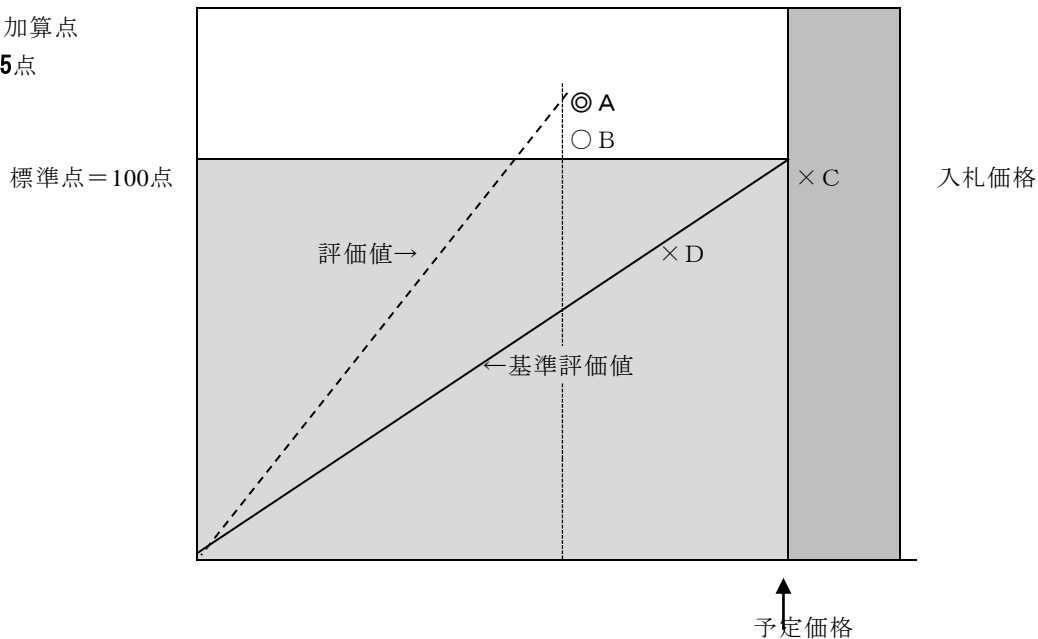
落札後仮契約を行い、岐阜県議会の議決後に本契約を締結します。

## 別添 総合評価落札方式の内容

### 1 総合評価落札方式の仕組み

① 総合評価落札方式の仕組みを以下に示す。

標準点+加算点  
=123.5点



- A : 落札者◎  
B : 非落札者 (基準評価値を上回るが評価値 (グラフの傾き) がAより低い) ○  
C : 非落札者 (予定価格を超過) ×  
D : 非落札者 (基準評価値を下回る) ×

### ② 落札者の決定方法

以下の条件を満たすこと。

- 入札価格 ≤ 予定価格
- 最低限の要求要件 (標準案の条件) を満たすこと。 (標準点以上)
- 評価値 ≥ 基準評価値 (a 及び b を満たせば自動的に c は満たされる。)

※落札条件を満たす者が2者以上いる場合は、評価値の最大の者を落札者とする。さらに、その評価値も同じ場合には、くじ引きにより落札者を決定する。

### 2 評価項目及び評価指標

① 評価項目： (ア) 施工能力に関する事項

- (イ) 企業能力に関する事項  
(ウ) 配置予定技術者の能力に関する事項  
(エ) 地域要件に関する事項

② 評価指標： (ア) 安全対策、主要資材、環境配慮、技術所見により評価  
技術所見

- ・「周辺環境への影響対策 (騒音・振動、粉塵、交通、安全)」について
- (イ) 工事成績評定点、同種・類似工事施工実績、スタッフ数、優良工事施工者表彰歴、機械保有状況により評価
- (ウ) 同種・類似工事施工経験、保有資格、継続教育により評価
- (エ) 営業拠点、災害協定参加等、近隣地域施工実績、県内企業の活用率により評価

### 3 標準点及び加算点

① 標準点：標準案の条件を満たしていれば、標準点として100点を付与する。

② 加算点：評価基準に応じて点数を付与する。

#### 4 加算点の付与

入札参加者に対する加算点付与の考え方は下表のとおりである。  
各方式別の評価項目と配点

小項目	評価項目	簡易型
		②
		広域
施工能力	工程管理	
	安全対策	1.5
	主要資材	1.0
	品質管理	
	環境配慮	1.0
	技術所見	5.0
企業能力	工事成績評定点	2.0
	施工実績	1.0
	スタッフ数	1.5
	優良工事施工者表彰歴	1.0
	機械保有状況	1.5
能技術力者	施工経験	1.0
	保有資格	1.5
	継続教育	0.5
地域要件	営業拠点	1.0
	災害協定参加等	2.0
	近隣地域施工実績	1.0
	県内企業の活用率	1.0
		23.5

#### ○施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	評価点
工程管理			
安全対策	事故防止の喚起と客観的指標で安全対策の実施可能性を評価	過去に労働安全衛生分野表彰歴があり、かつ直近1か年度以内に県からの工事事故による入札参加資格停止措置なし ・安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣・岐阜労働局長表彰 ・厚生労働省労働基準局長が行う建設事業無災害表彰（岐阜県内工事に限る） ・厚生労働省労働基準局長が発行した無災害記録証	1.5
		過去に労働安全衛生分野表彰歴なし、かつ直近1か年度以内に県からの工事事故による入札参加資格停止措置なし、若しくは過去に労働安全衛生分野表彰歴があり、かつ直近1か年度以内に県からの工事事故等による入札参加資格停止措置あり	0

		過去に労働安全衛生分野表彰歴なし、かつ直近1か年度以内に県からの工事事故による入札参加資格停止措置あり	▲1.5
主要資材	県内での調達を奨励 【主要工事材料（2品目）】 （アスファルト合材、生コンクリート）	主要工事材料は岐阜県産調達が可能	1
		主要工事材料の岐阜県産調達に努力	0
品質管理			
環境配慮	ISO認定取得の状況	ISO9000S並びに14001取得済	1
		ISO9000S又は14001取得済	0.5
		取得なし	0
技術所見	<p>【テーマ】</p> <p>周辺環境への影響対策（騒音・振動、粉塵、交通、安全）</p> <p>【設定理由】</p> <p>本工事箇所は、南側で住居等、東側で岐阜アリーナ、西側で現県庁舎と近接しており、特に南側歩道整備の際は、既存構造物の取壊しもあるため、近隣住民の生活、岐阜アリーナの運営、現県庁舎での業務に支障が生じないように配慮した施工が必要である。このため、①騒音・振動対策、②粉塵飛散防止対策の提案を求める。</p> <p>また、南側の歩道整備の際は、地域住民の利用する市道に影響するため、③交通影響を最小限に抑えた施工計画、④通行車両、歩行者等への安全対策の提案を併せて求める。</p>	満点5	

○企業能力について

評価項目	評価内容	評価基準	評価点
工事成績評定点	直近3か年度以内に完成引き渡しの済んだ工事の工事成績評定点の平均点 （岐阜県発注工事のみ対象） （土木一式工事に限る）	80点以上	2
		75点以上80点未満	1
		75点未満又は実績なし	0
同種（類似）工事施工実績	平成17年度以降申請期限日までに完成引き渡しの済んだ工事の施工実績の有無 （国及び岐阜県発注工事のみ対象） ※共同企業体の構成員としての実績は出資比率40%以上に限る。 ※工事成績評定点が65点未満のものは、実績として認めない。	土木一式工事で、工事費（税込み）90,000万円以上の施工実績あり	1
		土木一式工事で、工事費（税込み）68,000万円以上の施工実績あり	0.5
		上記実績なし	0
スタッフ数	常勤雇用の従業員数並びに国家資格を有する技術者数 （国家資格：技術士（建設部門）、1級又は2級土木施工管理技士）	常勤雇用の従業員数15名以上並びに国家資格を有する技術者数5名以上	1.5
		常勤雇用の従業員数10名以上並びに国家資格を有する技術者数5名以上	1
		常勤雇用の従業員数10名以上又は国家資格を有する技術者数5名以上	0.5
		常勤雇用の従業員数10名未満並びに国家資格を有する技術者数5名未満	0
優良工事施工者表彰歴	直近5か年度以内の岐阜県優良工事施工者表彰歴の有無 （建築、電気、管、プラント電気設備及びプラント機械設備工事を除くすべて）	部長表彰歴あり	1
		現地機関の長（公共建築課長、住宅課長、畜産振興課長、家畜防疫対策課長、里川振興課長、恵みの森づくり推進課長を含む）による表彰歴あり	0.5
		表彰歴なし	0
機械保有状況	当該工事に関する、主要建設機械の保有状況 【主要建設機械（2種）】 （バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> 、ダンプトラック10t積）	全て自社保有（長期リースによる保有を含む）あり	1.5
		自社保有（長期リースによる保有を含む）又は短期リースによる保有あり	0.75
		保有なし	0

○配置予定技術者の能力について

評価項目	評価内容	評価基準	評価点
同種（類似）工事施工実績	平成17年度以降申請期限日までに完成引き渡しの済んだ工事の施工実績の有無（国及び岐阜県発注工事のみ対象）（現場代理人としての実績を含む） ※共同企業体の構成員としての実績は出資比率40%以上に限る。 ※工事成績評定点が65点未満のものは、実績として認めない。	土木一式工事で、工事費（税込み）90,000万円以上の施工実績あり	1
		土木一式工事で、工事費（税込み）59,000万円以上の施工実績の実績あり	0.5
		上記実績なし	0
保有資格	監理技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士又は技術士又はME、かつ1級舗装施工管理技術者	1.5
		1級土木施工管理技士又は技術士又はME、かつ2級舗装施工管理技術者	1.0
		1級土木施工管理技士又は技術士又はME	0.5
		上記以外	0
継続教育（CPD）の取組状況	直近2か年度以内の各団体が発行するCPDの単位取得合計数 単位=ユニット	20単位以上の取得あり	0.5
		10単位以上の取得あり	0.25
		10単位未満の取得あり、又は取得なし	0

※「ME」とは、岐阜大学社会資本アセットマネジメント技術研究センターが運営する、社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニットの短期集中カリキュラムの講義を受講し、ME認定試験に合格したもの

○地域要件について

評価項目	評価内容	評価基準	評価点
営業拠点	地域内での営業拠点の有無	岐阜市内に本店あり	1
		岐阜土木事務所管内（岐阜市内を除く）に本店あり	0.5
		上記以外	0
災害協定参加等	災害協定への参加や同等の活動実績の有無	岐阜県建設業広域BCMの認定あり	2
		岐阜県との協定（農政部、林政部、県土整備部、都市建設部との協定に限る）に参加あり又は直近5か年度のうちに同等の活動実績あり	1
		岐阜県との協定（農政部、林政部、県土整備部、都市建設部との協定を除く）又は岐阜県内市町村との協定に参加あり又は直近5か年度のうちに同等の活動実績あり	0.5
		参加なし又は活動実績なし	0
近隣地域施工実績	平成27年度以降申請期限日までに完成引き渡しの済んだ近隣地域での施工実績（国及び岐阜県発注工事のみ対象）	岐阜市内での施工実績あり	1
		岐阜土木事務所管内（岐阜市内を除く）での施工実績あり	0.75
		岐阜県内（岐阜土木事務所管内を除く）での施工実績あり	0.5
		岐阜県内での施工実績なし	0
県内企業の活用率	当該工事の県内企業の活用状況（元請及び1次下請）	県内企業活用金額率90%以上	1
		県内企業活用金額率50%以上90%未満	0.5
		県内企業活用金額率50%未満	0

5 技術所見

(1)他機関及び他工事との調整が必要となる技術所見は原則認めない。

(2)提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認できるものとする。なお、下記に示すような提案内容については、評価しない。

①提案内容が抽象的なもの、提案の表現が曖昧なもの

（例：「徹底する」「周知徹底を図る」「できるだけ」「極力」「適切に」「適宜」「適切に」「丁寧に」「丁寧に施工する」「十分に」「入念に」「徹底的に」「迅速に」「確実に」「しっかりと」「誠実に」「要所に」「注意を払う」「必要に応じて」「状況により」）

②提案の実行の有無が確認できないもの

（例：実行したことを、写真等で確認できないもの）

③提案内容に明確な効果が認められないもの

④提案の実行に確実性がないもの

(例：「監督員との協議により施工する」)

(例：「〇〇調査を行い、××対策の必要性を確認する」 必要性の確認だけでは、必要と判断した場合に、××対策を行うのかどうか分からない)

(3) 施工上配慮すべき事項について、提案項目は、下記①から⑤までの5項目とする。

- ① 騒音・振動対策について
- ② 粉塵飛散防止対策について
- ③ 交通影響を最小限に抑えた施工計画について
- ④ 通行車両、歩行者等への安全対策について
- ⑤ △△△について (自由設定)

- ・ 1つの提案項目に対する提案数の制限はなしとする。
- ・ 各提案について、次のとおり評価する。
- ◎：2点：記述が具体的で現場状況にも即しており、優れた効果がある。
- ：1点：記述が具体的で現場状況にも即しており、ある程度効果がある。
- △：0点：記述が具体的でなく、現場状況に即しておらず、効果が小さい。
- ×：0点：施工を認めない (不適当な提案である等により採用しない)。
- ・ 提案数の制限はないが、各提案に対し、上記のとおり評価した結果、合計5点を超えた場合であっても、技術所見に対する配点は上限5点とする。

## 6 落札者の決定

### ① 技術資料審査方法

- ・ 「総合評価落札方式に係る技術審査基準」に基づき評価する。
- ・ 加算点が明確に判断できない評価項目は最も低い評価とする
- ・ 配置予定技術者の能力は3名まで記載可とするが、2名以上記載の場合は最も低い加算点の技術者で評価する。
- ・ 共同企業体での入札参加者の場合は、特に断りのない限り代表構成員に係る実績等を評価する。
- ・ 入札執行後、評価値が最も高い者を落札候補者とし、確認資料により詳細を確認する。

### ② 評価値及び落札者の決定 (簡易型①で入札参加者が7者、23.5点満点の例)

入札者	標準点 ①	加算点②					点数合計 ①+② =③	入札金額 ④	評価値 ③/④ ×1,000,000	評価順位 (落札者)
		施工能力	企業能力	技術者能力	地域要件	計				
A	100.00	3.50	2.50	1.00	4.00	11.00	111.00	75,600,000	1.46825	2
B	100.00	2.00	3.50	2.50	4.00	12.00	112.00	82,600,000	1.35593	6
C	100.00	1.00	3.50	0.50	4.00	9.00	109.00	80,173,000	1.35956	5
D	100.00	-1.50	3.00	2.00	3.00	6.50	106.50	73,550,000	1.44799	3
E	100.00	2.50	1.50	1.50	3.00	8.50	108.50	84,200,000	1.28860	7
F	100.00	0.00	4.00	1.00	4.00	9.00	109.00	80,146,000	1.36002	4
G	100.00	1.50	4.50	3.00	5.00	14.00	114.00	77,400,000	1.47287	1 (落札)

※評価値について端数が生じた場合は、小数点第6位を四捨五入とする。

## 7 実施上の留意事項

### ① 責任の所在とペナルティ

受注者の責により、施工能力・企業能力・配置予定技術者の能力・地域要件に記載した内容が履行されなかった場合は、入札参加資格停止・工事成績評定の減点を行うものとする。